

立東舎文庫10月新刊

2冊同時発売! 10月18日配本

気軽にロックの歩みを一望できる、音楽愛に満ちた入門書



赤塚不二夫が、人気マンガ家やその作品を、愛を持って語りつくす!

ロック史

著者:北中正和 定価:(本体900円+税) A6判/320ページ

20世紀半ばに誕生したロックは、なぜ若者の心を捉え、発展していったのか、本書は、その歩みを丹念に追う「ロック入門書」です。しかし同時に、「音楽の変化も知りたいし、ミュージシャンの過激なエピソードもどききたいし、レコード産業の裏側も見たいし、ロックを生んだアメリカ社会にも首をつっこみたい」という若者の思いそのままに、ロックを取り巻くさまざまな事柄にも触れている「欲ばりな本」でもあります。ガイドとして未知のアーティストを見つけるのはもちろん、アーティストの意外なエピソードに驚くのもよし、音楽産業の変化を学ぶもよし、音楽を生み出した社会背景を知るもよし。ロックの歴史からは、さまざまなことが見えてくるはずです。

赤塚不二夫が語る 64人のマンガ家たち

著者:赤塚不二夫 定価:(本体800円+税) A6判/320ページ

『おそ松くん』『天才バカボン』などの作品で知られる、日本を代表するギャグマンガ家・赤塚不二夫。彼が昭和の時代に、ともに活躍したマンガ家たちを、愛を持って本音で語りつくします! ここで登場するのは、手塚治虫、石ノ森章太郎、大友克也、あだち充、本宮ひろし……など、誰もが知る人気マンガ家64人。同じマンガ家という職業ならではの視点と、そこから生み出される楽しくもするどい評論は、さすがの一言。そのほか、マンガ家たちとの交流の中で生まれた楽しいエピソードも、多数掲載されています。10月より『おそ松さん』の第2期が始まるなど、再び高まる赤塚不二夫人気。文章でも鬼才を発揮しているので、ぜひ一読ください!

貴店印	タイトル	ご注文数
	<p>[新刊] 立東舎文庫 ロック史</p> <p>定価:(本体900円+税) ISBN978-4-8456-3129-2</p>	<p>新刊指定締切10/5(木)</p> <p>冊</p>
	<p>[新刊] 立東舎文庫 赤塚不二夫が語る 64人のマンガ家たち</p> <p>定価:(本体800円+税) ISBN978-4-8456-3128-5</p>	<p>新刊指定締切10/5(木)</p> <p>冊</p>